福井県感染症発生動向調査速報

<<平成28年>>

〈週報〉第22週(平成28年5月30日~6月5日) 〈月報〉 5月(平成28年5月1日~5月31日) 発行日: 平成28年6月8日 発 行: 福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc. pref. fukui. jp

◆注目疾患の動向

- 1. 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎184名(8.36名)②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎61名(2.77名)③咽頭 結膜熱28名(1.27名)④伝染性紅斑17名(0.77名)⑤水痘11名(0.55名)⑤突発性発しん11名(0.55名) ()内は定点当たり人数
- 2. 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(184名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(61名) ③咽頭結膜熱(28名) ④伝染性紅斑(17名) ⑤水痘(11名)⑤突発性発しん(11名)
- 3. 【感染性胃腸炎】報告数は184名です。定点当たり報告数は増加しました(8.09名→8.36名)。地域別にみると、福井地区12.00名、二州地区11.33名、坂井地区8.67名、丹南地区7.40名、若狭地区1.00名、奥越地区0.50名の順となっています。
- 4.【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は61名です。定点当たりの報告数は減少しました(2.91名→2.77名)。 地域別にみると、丹南地区4.80名、奥越地区4.00名、若狭地区2.50名、二州地区2.33名、福井地区1.86名、坂 井地区1.33名の順となっています。
- 5.【咽頭結膜熱】報告数は28名です。定点当たり報告数は減少しました(1.41名→1.27名)。地域別にみると、二州 地区3.67名、坂井地区1.67名、若狭地区1.50名、丹南地区1.20名、奥越地区0.50名、福井地区0.29名の順と なっています。
- 6. 【伝染性紅斑】報告数は17名です。定点当たり報告数の増減はありまでんでした(0.77名→0.77名)。地域別にみると、二州地区1.33名、丹南地区1.00名、福井地区0.71名、坂井地区0.67名、若狭地区0.50名の順となっています

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 感染性胃腸炎 20.00 4.00 3 50 定点当たり患者数 定点当たり患者数 15.00 3.00 2.50 10.00 2.00 1.50 0 5.00 1.00 0.50 0.00 0.00 第18週 第19週 第20週 咽頭結膜熱 伝染性紅斑 2.00 2.00 定点当たり患者数 定点当たり患者数 1.50 1.50 1.00 1.00 O 0.50 0.50 0.00 0.00 第21週

- ※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
- ◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2016年第20週号(5月16日~5月22日)要点

発生動向総覧	<第20週>流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は横ばいであったが、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆海外感染症情報 ジカウイルス感染症の発生状況(更新16)/エボラ出血熱終息に向けた状況レポート(更新11)/アメリカ大陸の黄熱の発生状況/黄熱の発生状況(更新3)/黄熱に対するIHR緊急委員会会議からの声明
速報	<今週は該当記事はありません>

◆全数届出の感染症(福井県)

1類感染症:報告はありませんでした。

2類感染症:結核4名の報告がありました。 3類感染症:コレラ1名の報告がありました。

4類感染症:報告はありませんでした。

5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成28年 第22週 平成28年5月30日(月)~平成28年6月5日(日) 定点種別 保健所 二州 全国(21调) 福井 坂井 奥越 丹南 若狭 計 前週 (定点数) 病名 インフルエンザ インフル エンサ゛ (鳥インフルエンサ゛ **2** 0.18 2 0.06 6 0.19 1424 0.29 (32)を除く) ※1 RSウイルス 0.29 0.09 342 0.11 感染症 咽頭結膜熱 0.29 5 1.67 1 0.50 **6** 1.20 11 3.67 3 1.50 28 1.27 31 2316 0.73 1.41 A群溶血性レンサ 13 1.86 4 1.33 8 4.00 **24** 4.80 7 2.33 5 2.50 61 2.77 64 2.91 9371 2.97 球菌咽頭炎 感染性胃腸炎 **84** 12.00 **26** 8.67 1 0.50 **37** 7.40 **34** 11. 33 2 1.00 184 8.36 178 8.09 19867 6.29 小児科 水痘 1.14 3 1.00 11 0.50 7 0.32 1770 0.56 手足口病 1 0.50 0.33 0.09 2 3 0.14 568 0.18 1 伝染性紅斑 (22)0.71 2 0.67 5 1.00 4 1.33 1 0.50 17 0.77 17 0.77 1341 0.42 突発性発しん 0.43 4 1.33 2 1.00 1 0.20 1 0.33 11 0.50 12 0.55 2039 0.65 百日咳 0.14 1 0.33 2 0.09 0.02 ヘルパンギー 1 0.20 0.05 1 0.05 775 0.25 1 流行性耳下腺 2 0.29 2 0.67 3 0.60 1 0.33 8 0.36 2 0.09 2676 0.85 急性出血性結膜 眼科 0.02 流行性角結膜 (3)1 1.00 1 0.33 446 0.65 細菌性髄膜炎 8 0.02 無菌性髄膜炎 27 0.06 マイコプラズマ肺 基幹 1.00 1 1.00 3 0.50 265 0.56 0.17 クラミシア肺炎(オウム (6) 2 0.33 6 0.01 病は除く) ※2 感染性胃腸 1 0.17 143 0.30 炎(ロタウイルス) インフルエンザ 2 0.33 Ж3 (入院患者数)

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

*欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

※3は、2015/2016シーズンの全国の集計は第20週で終了いたしました。

⁽注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

^{※2}は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成28年第22週 平成28年5月30日(月)~平成28年6月5日(日)

インフルエンザ インフルエ インフルエンザ ンザ(鳥イン 定点 フルエンザ を除く)	※1 小児科 RS 定点 ルク 染症	ウイ 咽頭線 ・感 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 水痘 胃腸炎	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん 百日	ヘル タンギ・ ナ	パ 流行性 - 耳下腺 炎		急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)
~5ケ月	~5ケ月			1						~5ケ月								
~11ケ月	~11ケ月	1	2	11			5			~11ケ月								
1歳	1歳	1 1	0 4	30 3		3	6	1		1歳								
2歳	2歳		4 6	23 2	1	3			1	2歳								
3歳	3歳		4 4	10 1	1	1]	3歳								
4歳	4歳		3 15	25 3		1			4	2 4歳					1			
5歳	5歳		3 6	20 1		3				5歳								
6歳	6歳		9	7 1		1				6歳								
7歳	7歳		1 1	7		1				7歳								
8歳	8歳		3	8		2				8歳					1			
9歳	9歳		1 5	5						9歳								
10~14歳	10~14歳		4	23		1				10~14歳					1			
15~19歳	15~19歳			3						15~19歳								
20~29歳 1	20歳以上		4	11		1		1		20~29歳								
30~39歳										30~39歳		1						
40~49歳 1										40~49歳								
50~59歳										50~59歳								
60~69歳										60~69歳								
70~79歳										70歳以上								
80歳以上																		
合 計 2	合 計	2 2	8 61	184 11	2	17	11	2	1 8	合計		1			3			
前期計 6	前期計	3	1 64	178 7	3	17	12		1 2	2 前期計					1	2	1	2
当期間/前期 0.33	当期間/前期 **	** 0.	9 0.95	1.03 1.57	0.67	1	0.92 ***	k	1	1 当期間/前期	***	***	***	***	3			
増減数 -4	増減数	2 -	3 -3	6 4	-1		-1	2	(6 増減数		1			2	-2	-1	-2

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

[患者数:人]

	S T D	性器グジ	フラミ ア	性器へ	ルペス	尖圭ニロー	コンジーマ	淋菌原	感染症	合	計	基幹定	メチシ リン耐 性黄色	ペニシ リン耐 性肺炎	薬剤耐性緑膿	合計
	定点数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	上点数	ブドウ 球菌感 染症	球菌感染症	菌感染 症	I
福井	2		2		2	1	1	2		3	5	2				
坂井	1	1						1		2		0	_			
奥越	0											1				
丹南	1	1								1		1		`		
二州	1						1				1	1				
若狭	0											1				
合 計	5	2	2		2	1	2	3		6	6	6	18	7		25
前期計	5		1	1	5	1	1	1		3	7	6	13	4	1	18
当期間/前期		***	2		0.4	1	2	3	***	2	0.86		1. 38	1. 75		1.39
増減数		2	1	-1	-3		1	2		3	-1		5	3	-1	7

[定点当たり患者数:人/定点]

	S T D	性器グジ		性器へ	ルペス	尖圭ニロー		淋菌原	蒸染症	合	計	基幹定	メチシ リン耐 性黄色	ペニシ リン耐 性肺炎	薬剤耐性緑膿	合計
	定点数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	左点 数	ブドウ 球菌感 染症	球菌感染症	菌感染 症	ПΗ
福井	2		1.00		1.00	0.50	0.50	1.00		1.50	2.50	2				
坂井	1	1.00						1.00		2.00		0	\			
奥越	0											1				
丹南	1	1.00								1.00		1		`		
二州	1						1.00				1.00	1				<u> </u>
若狭	0											1				
合計	5	0.40	0.40		0.40	0.20	0.40	0.60		1.20	1.20	6	3.00	1. 17		4. 17
全国4月	983	0.89	0.97	0.29	0.44	0.31	0.15	0.53	0.13	2.02	1.69	476	2. 68	0.37	0.02	3.07

[年齢階層別患者数:人]

[十四][日][1][1][1][1][1][1][1][1][1][1][1][1][1]	[牛即陌眉加忠有数:八]																		
	S	S T			性器グジ	生器クラミ ジア		性器ヘルペス		尖圭コンジ ローマ		淋菌感染症		合計		メチシ リン耐 性黄色	ペニシ リン耐 性肺炎	薬剤耐性緑膿	合計
	D	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	基幹	ブドウ 球菌感 染症	球菌感染症	菌感染症	ПНІ			
0歳													1	1		2			
1歳~4歳																			
5歳~9歳																			
10歳~14歳														1		1			
15歳~19歳																			
20歳~24歳		1	1					1		2	1								
25歳~29歳			1				1	1		1	2								
30歳~34歳						1				1									
35歳~39歳					2		1				3			1		1			
40歳~44歳		1						1		2									
45歳~49歳																			
50歳~54歳																			
55歳~59歳																			
60歳~64歳																			
65歳~69歳													4	1		5			
70歳以上													13	3		16			
合計		2	2		2	1	2	3		6	6		18	7		25			
前期計			1	1	5	1	1	1		3	7		13	4	1	18			
当期間/前期		***	2		0.4	1	2	3	***	2	0.86		1.38	1.75		1.39			
増減数		2	1	-1	-3		1	2		3	-1		5	3	-1	7			

***は前期計が″0″のとき